

第 17 回日本認知神経リハビリテーション学会学術集会

演題募集要項

I. 応募資格

筆頭演者は日本認知神経リハビリテーション学会会員に限ります。会員でない場合、速やかに入会手続きを行なってください（学会の入会に関するご質問は jimukyoku@cteJapan.com まで、お問い合わせ下さい）。

演題内容は原則として①認知神経リハビリテーションに関連する基礎研究、②認知神経リハビリテーションの実践に関する症例発表、③認知神経リハビリテーションを実践する道具の考案、などに関連するものとします。

II. 応募方法

演題登録はEメールでの受付となります。募集期間は平成 28 年 2 月 8 日～4 月 8 日必着です（原則募集期間の延長は行いません）。今回の学会の発表形式は口述発表とポスター発表になります。

メールにて件名を「演題応募」とし、本文に①演者氏名（ふりがな）、②所属（ふりがな）、③電話番号、④メールアドレス（携帯は不可）、⑤発表形式の希望を記載してください。

抄録原稿は抄録作成用のテンプレートを学会ホームページからダウンロードし、Microsoft Word にて下記の「III. 抄録原稿の作成」に沿って作成してください。抄録原稿はメールに添付し、下記演題登録アドレスまで送信してください。

III. 抄録原稿の作成（Microsoft Word にて作成）

1. 文字種について JIS 第 1、第 2 水準で規定されている文字以外は原則として利用できません（人名を含む）。特に機種依存文字の使用は絶対に避けてください。

2. 抄録原稿の書式について全角 800 文字以内で作成してください。文字数は Microsoft Word のツールにある文字カウントにてご確認ください（文字数が多い場合には強制的に削除する場合があります）。

3. 演題名、演者、所属についてテンプレートの形式に則って記載してください。

IV. 演題の採択

演題の採択は学会評議員で査読後、学術集会会長に一任されます。

演題の採択・不採択につきましては後日 Eメール (fukuoka2016.endai@cteJapan.com) にて個別に連絡します。

（口述発表は演題数に上限があるため、発表形式の最終決定を学会長ならびに評議委員にて審議致します）

ポスターの形式に関しましては、後日学会のホームページに詳細を掲示いたしますので各自ご確認ください。

*fukuoka2016.endai@cteJapan.com からのメールは受信拒否されないように設定をお願いします。

【演題登録及び問い合わせ先】

演題登録アドレス：fukuoka2016.endai@cteJapan.com

件名は「演題応募」としてください。

演題担当；福岡リハビリテーション病院 平川善之